

野村万作、萬齋、裕基の親子三代公演!!!



MANSAKU



MANSAI



YUKI



野村万作・萬齋 狂言公演

令和4年2月19日(土)

13:00開演(12:30開場)

17:00開演(16:30開場)

2回公演

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

解説 内藤 連

うお せつ ぼう
狂言 魚 説 法

野村万作

し どう ぼう がく
狂言 止動方角

野村萬齋 野村裕基



[チケット料金] S席6,500円 | A席5,500円 | B席5,000円 | U25 (B席) 2,500円 ※公演時25歳以下の方対象(未就学児除く)ご入場の際に年齢がわかるものをご提示ください。

※この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催いたします。

[発売日] 会員先行 12月17日(金) | 一般 12月21日(火)

※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取扱います。

[チケット取扱い] りゅーとぴあ(オンライン・電話・窓口)

◆オンライン・チケット <https://piagetii.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]

◆電話 025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く) [発売初日11:00~] ◆窓口 [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱いなし]

[お申込み・お問い合わせ] りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)



人間国宝・野村万作と、狂言という枠にとどまらずドラマ・映画・舞台などで幅広く活躍の場を広げる野村萬齋による狂言公演を今年も開催します。今年も満を持して野村萬齋の長男、裕基がりゅうとびあ能楽堂に登場します。野村万作、萬齋、裕基の「狂言三代」をどうぞお見逃しなく。

第23回りゅうとびあ古典狂言シリーズ 野村万作・萬齋狂言公演
令和4年2月19日(土) 13:00開演 / 17:00開演

解説 内藤 連

うお せつ ぼう
狂言 魚 説 法

新発意 野村 万作
施主 深田 博治

休 憩

し どう ぼう がく
狂言 止 動 方 角

太郎冠者 野村 萬齋

主 野村 裕基(13時)
野村 太一郎(17時)
伯父 石田 幸雄
馬 石田 淡朗(13時)
野村 裕基(17時)

※開演時間によって、出演者が異なります

<あらすじ>

うお せつ ぼう
魚 説 法

堂を建立した施主が、堂供養を頼もうと寺を訪ねる。しかし住持が留守のため、留守番の新発意(出家して間もない修行中の僧)が説法を頼まれる。お布施欲しさに引き受けた新発意だが、実は一度も説法をしたことがない。子供の頃浜辺に住んでいた新発意は、知っている魚の名前を連ねてごまかすことにする。いよいよ説法が始まるが…。みごとに魚の名が織り込まれた説法が聞きどころです。洒落の効いた言葉遊びが楽しい狂言です。

し どう ぼう がく
止 動 方 角

太郎冠者は茶くらべて見栄を張りたい主人に命じられ、伯父に茶と太刀と馬を借りに行く。ところが借りる馬には癖があり、後ろで咳をすると暴れだすという。無いよりはマシと連れて帰るが、太郎冠者を待ちかねた主人は、労をねぎらうどころかいきなり遅いと叱りつける。腹を立てた太郎冠者は、さっそく主人を乗せた馬の後ろで咳をして…。一頭の馬をめぐる、太郎冠者と主人が繰り広げる大活劇。中世のたくましい人間模様がつぶさに伝わってきます。

野村 万作
(のむら まんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、ジャパン・ソサエティ賞等、多数の受賞歴を持つ。『狂言を生きる』(朝日出版社)を刊行。

野村 萬齋
(のむら まんざい)

1966年生。祖父故6世野村万蔵及び父野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。狂言・能公演はもとより、現代劇や映画、ドラマに主演するなど幅広く活躍。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。石川県立音楽堂邦楽監督。東京芸術大学客員教授。

野村 裕基
(のむら ゆうき)

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。能楽協会会員。3歳の時に『猿蓑』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演。修業を続け、『三番叟』『奈須と市語』を抜き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を勤めている。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意ください。

- ◆平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛等の症状のある方は来館・入場しないでください。その場合、チケットは払い戻しいたしますのでお申し出ください。(ただし、お申し出は公演当日の開演時間まで受け付けます。)
- ◆マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と、社会的距離の確保をお願いします。
- ◆次の行動はしないでください。お客様同士の大声での会話、出演者への声掛け(掛け声、プラボー等)、出演者への贈り物(お花・お手紙・プレゼント等)、出入り待ち、楽屋訪問
- ◆当面の間、ピュウフェ営業は行ないません。ブランケット等の物品貸出も休止しています。
- ◆来場時、アンケート用紙に住所、氏名、緊急連絡先等の個人情報を記入ください。万一、来場者から感染が確認された場合は、情報を保健所等公的機関に提供いたしますのでご了承ください。
- ◆社会情勢の変化により、公演内容を変更または中止する場合があります。最新の情報はりゅうとびあホームページ(<http://www.ryutopia.or.jp>)にてご確認ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆チケット購入の際のご注意

- ◇未就学児童はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ◇お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ◇やむをえない事情により内容、出演者等が変更されることがあります。
- ◇車椅子席はりゅうとびあチケット専用ダイヤルにお問い合わせください。

◆サポートシステムのご案内【お申し込み/りゅうとびあチケット専用ダイヤル025-224-5521】

- ◇託児サービス/対象：生後6ヶ月以上～小学校2年生まで 託児料：未就学児1人1,000円 小学1・2年生1人1,500円
- ※公演日2週間前までにお申し込みください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ※公演日前1週間を過ぎてからのキャンセルは託児料と同額のキャンセル料が発生します。
- ◇難聴者赤外線補聴システム/あらかじめお申し込みください。

◆会館のご案内

- ◇新潟駅万代口より車で15分 ◇関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- ◇新潟駅万代口よりバスで15分～20分 萬代橋ライン(BRT) 青山方面行「市役所前」下車徒歩5分
- ◇新潟空港より車で30分

◆白山公園駐車場の案内

- ◇白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
- ※身障者用駐車場スペースを用意しております。 ※りゅうとびあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

りゅうとびあ
新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2
(白山公園内)
<http://www.ryutopia.or.jp>

